

かんたん



D.I.Y 読本

初心者向け 失敗しないやり方

アイロンでかんたんに出来る

障子の張り替え方



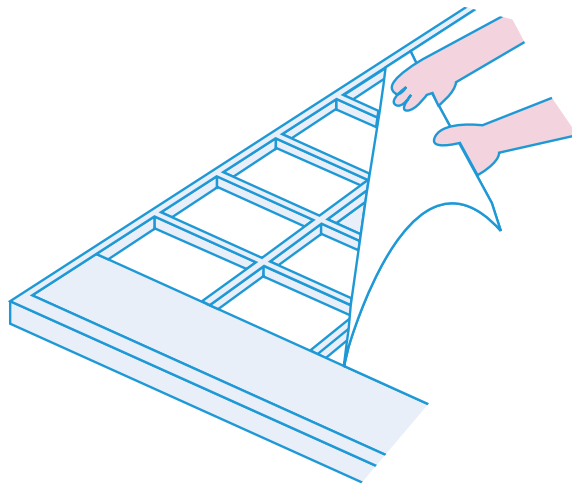
アイロンでかんたん出来る

障子の張り替え方

障子紙は「アイロン用障子紙」(94cm巾)を使用します。
(3.6m、4.3m、7.2mなどあるので、長さに合わせて用意する)

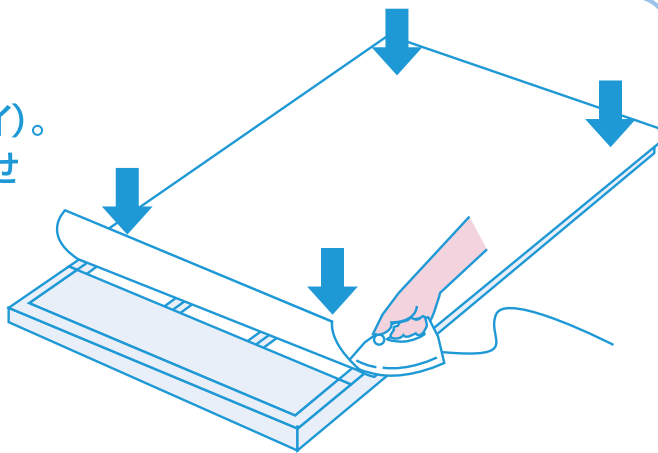
① 古い障子をはがす:

- (のり貼りの古い紙)は、障子紙のはがし剤を使い棧を濡らして、3～5分置いてからはがします。
- ちぎれて残った部分は、雑巾や割り箸できれいに拭き取ります。
- 棧に古いのりやはがし剤が残っていると、接着不良の原因になるのできれいに拭き取って乾かします。



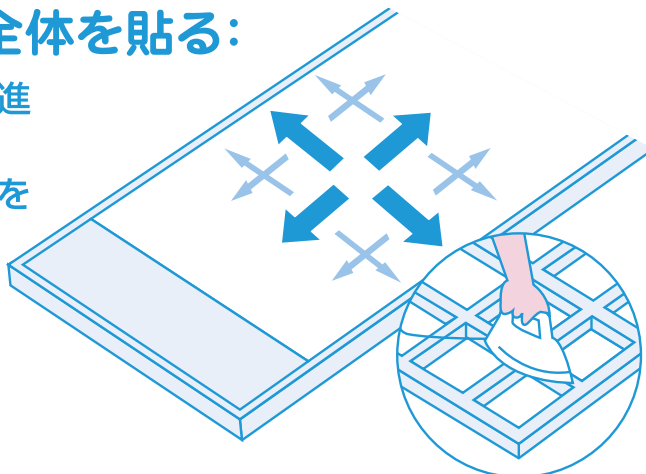
② 四隅を仮止めをする:

- アイロンは中温にセットする(ドライ)。
- 一ヶ所ずつある程度張りを持たせるようにして止めます。
- たるみが出た時はもう一度アイロンをあてればはがれます。



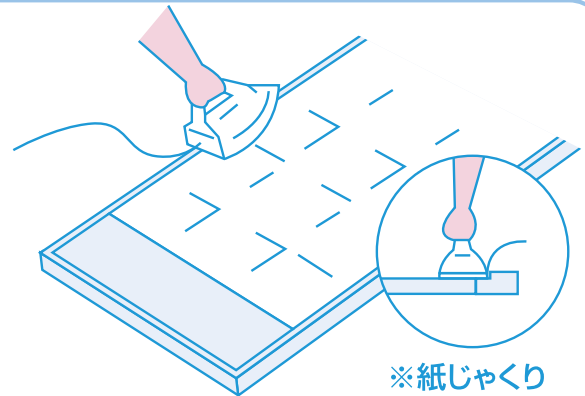
③ 中心から外に向かって全体を貼る:

- 棧に沿ってゆっくりアイロンを進めます。
- 棧は折れやすいので、あまり力を入れないように注意します。



4 外枠も十分に熱を当てて、丁寧に接着する:

- 外枠に紙じゃくり(カット用の段差)がある場合は、仮止めを外してじゃくり部分にアイロンをあてて接着します。



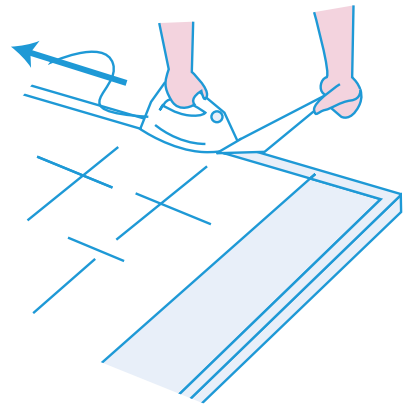
5 障子用定規を使い、余分な紙に切れ目を入れる:

- 紙に折りぐせをつけ、定規がスムーズに動くことを確認してから切り始めます。
- 外枠の接着部分は1cmくらいを目安に切れ目を入れます。



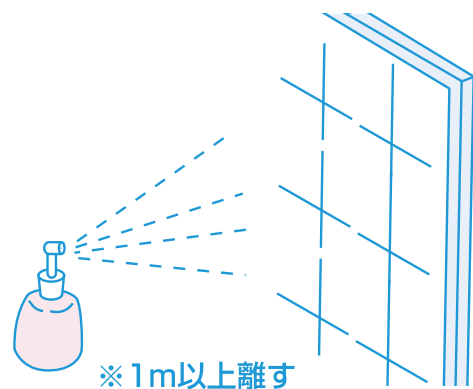
6 アイロンを当てながら、余分な紙をはがす:

- 十分に熱を当てて、冷める前にはがすようにします。
- アイロンを後ろに進めるように使うとやりやすくなります。

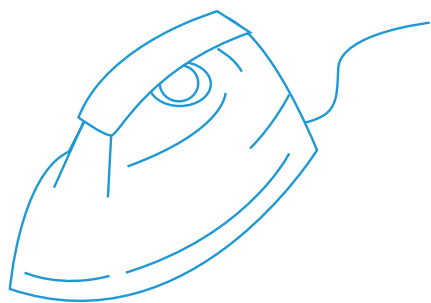


7 全体に、薄く霧吹きをする:

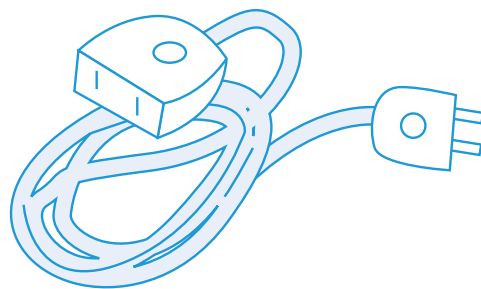
- ムラがあるとしわになりやすいので注意します。
- そのままおいて、自然に乾けば出来上がりです。



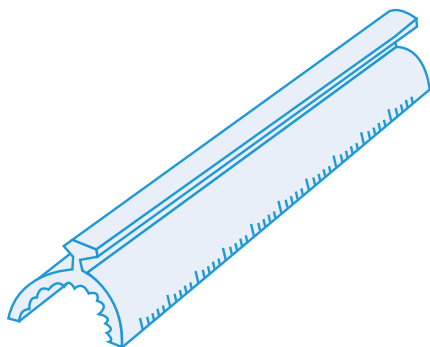
使用する道具



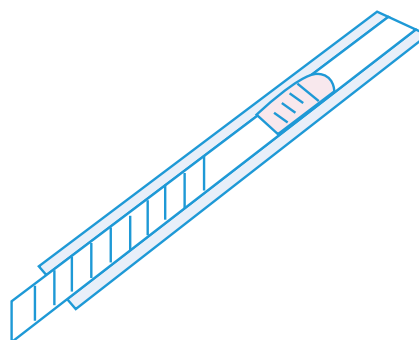
●アイロン



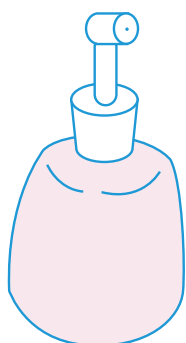
●延長コード(約2m)



●障子張り専用定規



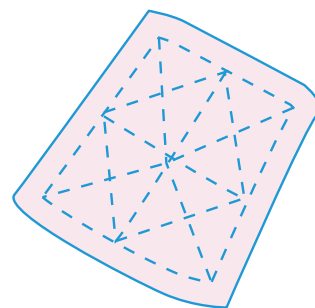
●カッターナイフ



●霧吹き



●障子紙はがし剤
(のりで貼った障子紙をはがす時)



●雑巾

●ご不明の点はお気軽に係員にご相談ください。



サンデー
ホームセンター

